

厚生労働省大臣官房統計情報部

担当係：社会統計課縦断調査室出生児調査係

電 話：03-5253-1111（内線：7474）

03-3595-2413（ダイヤルイン）

第4回21世紀出生児縦断調査結果の概況

目 次

調査の概要	1ページ
結果の概要	
1 家族の状況	
(1) きょうだいの構成	3
(2) 保育者	3
(3) 母の就業状況	5
2 子育てについての方針	
(1) 健康に関して意識して行っていること	6
(2) しつけの状況	7
(3) 悪いことをしたときの対応	8
3 子どもの状況	
(1) 就寝時間・起床時間	9
(2) 食事のようすで心配なこと	11
(3) 病気やけが	12
(4) 子どもどうしの遊び	12
(5) テレビ・コンピュータゲーム	13
(6) 習い事	14
(7) 性格	15
4 子育て感	
(1) 子どもを育てていてよかったと思うこと	17
(2) 子どもを育てていて負担に思うことや悩み	17
(3) 子育てについての相談相手	18
統計表	19
用語の定義	27
調査項目一覧	28

第4回21世紀出生児縦断調査の結果は、厚生労働省のホームページにも掲載されています。

アドレス (<http://www.mhlw.go.jp/>)

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、同一客体を長年にわたって追跡調査する縦断調査として、平成13年度から実施を始めた承認統計であり、21世紀の初年に出生した子の実態及び経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的としている。

2 調査の対象

全国の2001年1月10日から17日の間及び7月10日から17日の間に出生した子を対象とし、厚生労働省が人口動態調査の出生票を基に調査客体を抽出した。双子、三つ子についてもそれぞれの子を対象としている。

3 調査の時期

1月生まれは平成16年8月1日、7月生まれは平成17年2月1日（対象児の年齢 3歳6ヵ月）とした。

4 調査事項

同居者、保育者、父母の就業状況、健康について意識して行っていること、しつけの状況、悪いことをしたときの対応、就寝時間・起床時間、ふだんの食事のようすで心配なこと、病気やけが、子どもどうしの遊びのようす・テレビを見る時間・コンピュータゲームをする時間、習い事の状況、性格、子どもを育ててよかったと思うこと、子どもを育てていて負担に思うことや悩み、子育ての相談の状況等

5 調査の方法

調査票の配布及び回収は郵送により行った。

6 調査票の回収状況等

調査票の配布数及び回収数は以下のとおりである。

	1月生まれ			7月生まれ			合計		
	配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
第1回	26,620	23,423	88.0%	26,955	23,592	87.5%	53,575	47,015	87.8%
第2回	23,391	21,923	93.7%	23,575	22,002	93.3%	46,966	43,925	93.5%
第3回	23,374	21,365	91.4%	23,523	21,447	91.2%	46,897	42,812	91.3%
第4回	22,439	20,699	92.2%	22,398	20,858	93.1%	44,837	41,557	92.7%